

本幼稚園は、1970年(昭和45年)1月、在マレーシア邦人子女のための『日本語による就学前教育施設を』という強い要望により開設されました。

幼稚園教育の目的である「義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること」が達成できるよう、海外日本人学校幼稚園として幼稚園教育要領に即した教育を展開しています。

※幼稚園教育要領とは文部科学省が告示する幼稚園における教育課程の基準

## 幼稚園教育目標

幼稚園では学校教育目標である「たくましいからだ、ゆたかな心、優れた知性と国際性を備えた児童・生徒の育成」を受けて幼稚園教育目標を設定しました。

## 心豊かで誰とでも仲良くできるたくましい子ども

めざす園児像

- 思いやりがある子ども（心豊か）
- 素直に表現できる子ども（誰とでも仲良く）
- 友達と仲良く遊べる子ども（たくましい子ども）

## ○準備

### 1. 服装

**日常保育:** 運動しやすく「自分で着脱できる」「排泄の時に自分で扱える」「汚れてもよい」服装  
⇒Tシャツ・短パン又はズボン、スパッツ、キュロット等  
スカートやワンピースは戸外遊びには不向きです。

**髪型:** 目やフェイスラインに髪の毛がかからないようにしましょう。

長い髪は結びましょう。(園児自身で結んだ髪をほどかないようにお声掛けください。)

髪を結ぶ際は飾りのない髪用ゴムをご使用ください。

転んだ時やぶつかったときに、堅い素材やとがった部分がある髪飾りで、実際に怪我をしたお子さんがいます。

髪飾り(飾りのついている髪用ゴム・カチューシャ・バレッタ・シュシュ・ピン止め等)は使用不可とします。

但し、**特別な日**(おしゃれをしてきてもよい日)は髪飾りを使用しても構いません。危険につながらないよう大きさ、形、素材にご注意ください。

**特別な日:** 誕生会・子どもの日・七夕・中秋節・七五三・お楽しみ会・節分ひな祭りなどの集会や行事

「自分で着脱できる」「排泄の時に自分で扱える」服装であれば指定はありません。

- ・特別な日には子ども達に『おしゃれしてきてもいいよ』と声をかけています。
- ☆『おしゃれ』とは、浴衣、甚平、民族衣装、ワンピースなどお子さん自身の好きな服装を自由に楽しませてあげてください。
- ・特別な日の着替えは運動しやすい服装のものをご用意ください。

(※9. **着替え**の項目参照)

但し、年少組は浴衣と甚平の扱いは難しいため不可とさせていただきます。

学校指定ポロシャツ：学校が指定する日は着用してください。

運動の日：学校指定体操着(T シャツ)

白の短パンまたはキュロット、スパッツなど  
(無い場合はできるだけ白っぽいもの)

プール：①水着(シンプルなデザインで自分で着脱できるものであれば指定はありません。  
ラッシュガード着用可)

②水泳帽(頭によくフィットし、髪の毛をまとめられるもの。シンプルなデザインであれば、指定はありません)自分でかぶれるようにご家庭でも練習を。

③ゴーグル(個々に合わせて調節いただき、装着できるように練習を)

④スイムヘルパー(プール活動時のみ使用。腰につけるタイプが扱いやすいです。)  
(年少児は3学期から使用)

⑤バスタオル

⑥ビーチサンダル

⑦プールバック

☆プールの際、水泳帽の中に髪の毛を全部入れます。髪の毛が長めの方はかぶりやすいように髪の毛を結んだり、まとめたりしてください。

※爪を切ってください。

(プール時だけでなく、安全面・衛生面から定期的にお願ひします)

2. 靴

運動靴：思いっきり走っても脱げない足のサイズに合ったもの(サンダル類は不可)  
サイズが大きい場合は中敷きなどで、サイズの調整をお願いします。

3. お弁当

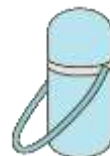
お弁当箱  
お箸、必要に応じてスプーン、フォーク  
ナプキン(ランチョンマット)  
お弁当袋



(自分で取り扱いができる、出し入れしやすいサイズのもの。ナプキンで包んでもかまいません)  
水、またはお茶

4. 水筒

※たっぷり水分補給をするよう指導しています。  
幼稚部に限り中身が無くなった場合は湯冷ましを補充します。  
水筒には肩にかけられるように紐をつけてください。



5. 歯ブラシ

歯磨き粉・ケースは不要です。  
※ブラシ部分にキャップを付ける場合は名前を必ず書いてください。

コップ

コップ袋

歯ブラシとコップを入れてください。  
コップ袋は出し入れしやすいサイズのものをお願いします。



6. お手拭きタオル

フックにかけて使用します。ループをつけてください。



7. ハンカチ

ポケットに入れるか、いつでも使えるようにしてください。



8. ティッシュ

ポケットまたは通園バックに入れてください。



9. **着替え**

汗をかいたらその都度着替えます。(場合によっては1日に何度も着替えることがあります)

**置き着替え**：学校に常備してください。

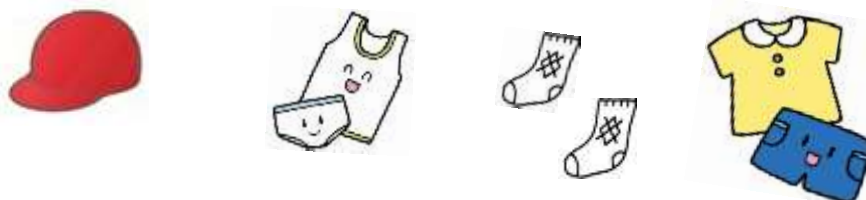
(ビニール袋、バンダナサイズのハンカチ、顎紐のついたキャップタイプの帽子、  
下着、靴下、運動しやすい服装〈Tシャツ、短パンなど〉)

着替え袋に入れてお持ちください

バンダナのサイズの目安、53cm×53cm

置き着替え用のタグ(クラスカラー・個人名入り)を用意しています。

置き着替えの袋に取り付けてください。



**着替え**：毎日お持ちください。

【ビニール袋、下着、靴下、Tシャツ、ズボンなど】

着替え袋に入れてお持ちください。

※汗をかきやすい方はTシャツなど多めにお持ちください。

着替え用にはスカートやワンピースでもかまいません。

10. **通学バック**

毎日の持ちものが入るもの。

(キャリーバック〈タイヤがついているタイプ〉は不可。)

籐かごについては、幼稚部ではおすすめしておりません。

11. **上履き**

思いっきり走っても脱げない足のサイズに合ったもの(なるべく白)  
サイズが大きい場合は中敷きなどで、サイズの調整をお願いします。



**上履き入れ**

上履きが出し入れしやすいサイズのもの。

12. **赤白帽子**

毎日の戸外遊びや校内散策、運動の際に使用します。  
毎日お持ちください。毎日持ち帰ります。



13. **図書袋**

図書貸し出しに使用します。大きめの本が入るくらいの大きさのもの。

(大きさの目安：縦30cm×横40cm)

14. **その他**

雑巾2枚(無記名)⇒入園、転入園時または進級時にお持ちください。

遠足用⇒リュックサック、レジャーシート、おしぼり

誕生会用⇒ケーキ用のお皿とフォーク

(誕生会の時にケーキをいただきます。誕生会の日にお持ちください。)

左利きの方は左利き用のハサミがあると便利です。

※持ち物について **・すべて記名してください。どんな小さなものでも必ず記名してください。**

**色鉛筆やクレヨン是一本一本に名前を書いてください。**

・お子さん自身が自分の持ち物がわかるようにしてください。

☆「無記名」「自分の持ち物がわからない」ことが、落し物の原因です。

・毎日の通園準備はお子さんと一緒にしてください。

お子さん自身が一人でできるようになった場合も最後の確認は保護者の方をお願いします。

『おはよう』(出席ノート)の裏面に持ち物が記載されています。

持ち物の確認に御利用ください。

・登校時は名札をつけてください。自分でつけ外しができるようにしてください。

\*上履きは週の初めにお持ちください。週末に持ち帰ります。



# ○お願いとお知らせ

## ① 保育時間

9：30～14：30

- ・自主送迎の方は9：30～9：45の間に登校してください。
- ・自主送迎の方は14：30～14：40の間に事務室前に迎えに来てください。
- ・早めに着いた場合は、9：30までお子さんと一緒にいてください。  
(入室できません)

## ② 欠席連絡

- ・欠席される場合は、電話または、連絡帳などで必ず御連絡ください。  
(バス会社への連絡もお願いします。)
- ・あわせて欠席理由(病気、怪我、家事都合など)もお知らせください。

## ③ バス利用者のノーバス

- ・連絡帳にノーバスにする『日時』を はっきり記載してください。
- ・バス会社にもお知らせください。
- ・下校時で保護者以外の方が迎えに来る場合は、誰が迎えに来るのかをお知らせください。
- ・下校時は14：30～14：40の間に事務室前に迎えに来てください。

※急遽お迎えを知り合いの方に頼まれる場合は必ず頼まれる保護者ご本人が電話を入れてください。

## ④ おはよう(出席ノート)

- ・幼稚部オリジナルの出席ノートです(毎日シールを貼ります)。
- ・月末にお預かりして出席日数を記入します。確認して捺印またはサインしてください。
- ・記載されている予定や祝日は変更になる場合があります。  
※本体は水に弱いのでご注意ください。

## ⑤ 連絡帳

- ・連絡事項などを記入してください。確認したら押印します。
- ・返事が必要な場合、お預かりするか、電話にてご連絡させていただく場合もございます。

## ⑥ 連絡袋

- ・おはよう(出席ノート)と連絡帳を入れて毎日お持たせください。
- ・学校からの手紙などもこの中に入れます。
- ・帰宅後は必ず中を確認してください。
- ・御家庭からの提出物(小切手を含む)なども連絡袋にいれてください。

## ⑦ 集金

- ・保育料、維持資金など高額な場合はチェックのみ、お預かりします。

※チェックは封筒(再利用のもの可)などに必ず入れてください。

- 現金(高額な場合)は事務室にて直接お支払いください。

## ⑧ 教材の実費徴収

個人教材価格一覧

平成 29 年(2017 年)4 月現在

- 必要に応じて個人教材を販売いたします。
- 御希望の場合は担任までお知らせください。

※この場合の代金はお子さんのクラス、名前、金額などを記入した封筒やビニール袋など(再利用のもので結構です)に入れ、お知らせ袋に入れてお持たせください。

※お釣りの無いよう、またテープで修繕してある紙幣は御遠慮ください。

※2 冊目の連絡帳は御家庭で用意されたものでも構いません。

※日本から輸入している教材については在庫の有無により販売できない場合もございます。ご了承ください



学年	教材名	価格(RM)
全園児共通	名札	5.00
	お知らせ袋	9.00
	連絡帳	3.00
	おはよう(出席ノート)	3.00
	のり	7.00
年少	クレヨン(12色)	7.00
年中 年長	クレヨン(18色)	8.00
年長	色鉛筆(12色)	10.00

※初回配布分は無料です。

## ⑨ お弁当

幼稚部は原則としてお弁当を持たせてください。

- 昼食時の飲み物は水筒のお水またはお茶を飲みます。(牛乳やヤクルト等は不可)
- 特別な場合(保護者の病気、緊急の場合)は買い弁(指定業者による弁当販売)を御利用ください。



- 買い弁を利用される場合は事前に指定業者に電話で注文し、その旨、連絡帳に記入してください。

封筒(再利用のもの可)などにお子さんの名前、業者名、品物名、金額を記入し代金を入れて連絡袋に入れてください。

- 買い弁のメニューはPTAより配布されているメニュー表を参照してください。

## ⑩ 保護者の買い弁利用

- 来校時に利用できます。
- 事前に注文した場合は、業者の販売準備ができると(12時過ぎ頃)購入できます。
- 注文していない場合は12:40以降に購入できます。

## ⑪ 保育中に体調を崩した場合

- 原則として体温37.5℃で保護者に連絡し、その後の対応を御相談します。
- 体温が38.0℃を超えた場合はお迎えをお願いします。(バスには乗車できません)

## ⑫ 延長保育、早朝保育

- 原則として学校行事に関する場合、実施します。
- 希望の方は前日までにお知らせください。
- 早朝保育は8:30からです。
- 延長保育は14時30分からです。行事終了後、速やかにお迎えをお願いします。

⑬ 忘れものや貸し出し品

- ・水筒を忘れた場合⇒ペットボトル入りのミネラルウォーターをお渡しします。  
※後日、新しいものをお持たせください(メーカーは不問)。



- ・お手拭きタオル
  - ・服・下着類
  - ・箸類・うがい用コップ
- 貸し出した場合は持ち帰ります。  
洗濯、または、洗って忘れずに返却してください。

※水着の貸し出しはありません。

※赤白帽子は原則として貸し出しはしません。

⑭ 虫よけについて

- ・お子さんが使える物を持たせてください。

⑮ 写真、ビデオ撮影

保護者の写真、ビデオ撮影についてのガイドライン

本園は保護者に対して常に学校公開をしています。そんな中、保護者から写真、ビデオ撮影に関する問い合わせ、質問が多く寄せられています。

そこで昨年より以下のようにガイドラインを設け、共通理解を図っています。それに当てはまらない場合は、その都度話し合い確認していきます。また、撮影可の場合はご家庭での鑑賞を目的とし、インターネットなどへの掲載は禁止していますので御理解と御協力をお願いします。

**大前提 「基本的に学校内での撮影は禁止」**

ただし、園行事(運動会、ペスタスパン、入園式、卒園式、親子で遊ぼう会、誕生会)については撮影可としています。授業参観や参観週間は撮影禁止です。

また、ラミネート作成のための撮影は、腕章(職員室に保管)を着用し、活動の妨げにならないようにお願いします。「こっち向いて」などの声掛けはご遠慮ください。

以下の各活動年間1回ずつで、10分程度でお願いします。

- ① 集合写真と個人写真②自由遊び③運動④プール活動・水遊び⑤お弁当

※④のプール活動・水遊びはプール内での活動写真を中心にお願いします。水着の全身写真はご遠慮ください。

※当てはまらない場合の例 終業式の代表に選ばれたので記念撮影をしたい・・・許可しています

※活動中や自由遊び中の撮影は幼児の集中力の妨げとなるため御遠慮ください。

⑯ 園児の持ちものについて

- ・学校への不要物、高額なものは、お持たせにならないようお願いします。  
通学カバンなどにお守りや目印のためにキホルダーなどをつける場合はできるだけシンプルなものを1つだけつけるようにしてください。  
不要物・高額なものを持ち込むことは、トラブルの原因となります。



⑰ 来園時について

- ・ピンクカードを携帯してください。行事等で保護者シールが必要な場合は前日までにお知らせください。

⑱ 自家用車、タクシーの乗り入れについて



- ・ステッカーの無い自家用車は安全上乗り入れできません。
- ・タクシー（Grab・ウーバー等）の乗り入れは禁止されています。

⑲ 学校感染症による出席停止について

幼稚園において予防すべき疾病については「学校感染症」として定められており、学校保健安全法第19条の規定により、「出席停止」となります。お子さんが学校感染症にかかった場合には、医師から登校可能と言われるまで自宅で療養し、完全に治癒してから登園をお願いします。

参考までに学校保健安全法に定められたものを付記します。

○感染症及び出席停止の期間の基準（出席停止は欠席にはなりません）

※出席停止の期間については、症状により医師が感染のおそれがないと認めた時はこの限りではありません。

※病気が治り登校する際には、保護者御自身で以下の項目に御記入いただき、担任まで提出してください。

ただし、病気の状況によっては医師の証明証を提出していただく場合もあります。

	感染症名	出席停止の期間の基準
第1種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱ペスト、マールブルク病、ラッサ熱、急性灰白髄炎(ポリオ)、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群 (SARS コロナウィルス)、中東呼吸器症候群 (MERS コロナウィルス)、鳥インフルエンザ(H5N1)	治癒するまで
第2種	インフルエンザ（鳥インフルエンザ（H5N1）を除く）	発症した後5日を経過し、かつ、幼児は解熱した後3日を経過するまで
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
	麻疹（はしか）	解熱した後3日を経過するまで
	流行性耳下腺炎（おたふく）	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	風疹（三日ばしか）	発疹が消失するまで
	水痘（みずぼうそう）	すべての発疹が痂皮化(かさぶた)するまで
	咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状が消失した後2日を経過するまで
	結核	感染のおそれなくなるまで
第3種	髄膜炎菌性髄膜炎	症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで
	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、出血性結膜炎、その他の感染症【溶連菌感染症、ウイルス性肝炎、手足口病、伝染性紅斑(りんご病)、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ感染症、流行性嘔吐下痢症】	病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで

提出書類の参考は次ページにあります。



## インフルエンザの出席停止期間について

最近のインフルエンザの治療については、抗インフルエンザ薬の効果で、ウィルスが体内に残っていても熱が下がるようになりました。そのため解熱後3日を経過しても感染力があり、他者へ感染する可能性があります。つきましては、以下の出席停止期間をしっかり守り、回復に努めていただきますようお願いいたします。

インフルエンザ発症時の出席停止期間は

「発症した日を0日と数え、5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで。」です。

(児童・生徒は2日)

なお、インフルエンザで学校を休んだ場合、出席停止となり、欠席にはなりません。以下の「出席停止期間早見表」で「出席可能」の日を確認し、登園するようにしてください。

また、登園の際には該当者に配布します「学校感染症による出席停止について（お知らせ）」の下にある登園許可届を切り取って、担任まで提出をお願いいたします。

【出席停止期間早見表】



発熱期間	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
1日間	☹️	😊	😊	😊	😊	😊	出席可能		
2日間	☹️	☹️	😊	😊	😊	😊	出席可能		
3日間	☹️	☹️	☹️	😊	😊	😊	出席可能		
4日間	☹️	☹️	☹️	☹️	😊	😊	😊	出席可能	
5日間	☹️	☹️	☹️	☹️	☹️	😊	😊	😊	出席可能

(参考)

クアラルンプール日本人学校幼稚部園長殿

幼稚部 組 氏名 \_\_\_\_\_

1 病 名 \_\_\_\_\_

2 病気にかかっていた期間 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ~ \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

3 受診していたクリニック・病院 \_\_\_\_\_

上記の病気のため休みましたが、医師より登園してもよいと言われましたので、連絡いたします。

年 月 日

保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印



⑳ お子さま間のやりとりについて

- ご自宅を書いた手紙や折り紙などのプレゼントは幼稚園で渡すことは禁止しています。



## ○特別活動について

1. 運動・・・東グラウンドや東体育館を優先的に使える時間です。学校指定の体操服を着て運動します。  
子どもたちの日常の遊びのきっかけやヒントになる遊びの提示や、集団遊びのルールへの提示や確認なども含めて、楽しく体を動かし、体を動かす機会を増やすきっかけとなることを目的としています。
2. プール活動・・・東プールを使用して、水に親しむ活動を行います。  
P11の「プール活動・水遊びについて」をご覧ください。
3. 水遊び・・・幼稚部水遊び場(きのこプール)を利用して水に親しむ活動を行います。
4. 学校図書室利用・・・学校の図書室を利用して活動します。  
年長組⇒図書の貸し出しに利用します。本を大切に扱きましょう。  
貸し出し日は幼稚部日よりお知らせします。  
本を忘れると次の本を借りることが出来なくなります。  
**※学校図書室の本を紛失した場合は、同じ本を購入していただく  
ことになっています。  
紛失、破損の場合は直ちに御連絡をしてください。**
5. 幼稚部図書・・・幼稚部、絵本の部屋の図書は年中組と年少組に貸し出します。  
貸し出し日は幼稚部日よりお知らせします。  
返却手続きの都合により次回貸し出し日の2日前までに返却してください。  
**※貸し出した本を破損した場合は必ずお知らせください。**
5. EC活動について・・・年中、年長組は小学部ECティーチャーによる英語に親しむ活動を取り入れています。  
年少組は日常の保育中にHO先生と一緒に英語に親しむ関わりを取り入れています。

## ○誕生会について



- ・幼稚部では2カ月に1回、誕生会をしています。
- ・誕生会は誕生日を迎えた幼児のお祝いを行います。誕生児の保護者の方は参観してください。  
クラス活動ではケーキをいただきます。誕生児の保護者の方はお皿・フォーク・飲み物をお持ちください。
- ・司会は担当の幼児がします。年長児が中心です。年度の後半は年中児も挑戦します。

# ○プール活動・水遊びについて

楽しい活動となりますよう、ご家庭でも健康管理などご留意いただけますようご協力をお願いいたします。

- 年長組 ねらい
1. プールや水遊びの約束を守り 安全に活動する。
  2. プールの中で水に親しむ。
  3. 楽しく泳ごうとする気持ちを持つ。

- 年中組 ねらい
1. 水に親しむ。
  2. 友だちといっしょに水遊びを楽しむ。
  3. プールの約束を知り 安全に活動する。

- 年少組 ねらい
1. 水に親しむ。
  2. 水遊びを楽しむ。
  3. プールの約束を知り 安全に活動する。

服 装：幼稚部生活のしおりのP2の服 装の項目をご覧ください。

プールカード：必要事項をご記入いただき、プール活動・水遊びの日は必ずお持たせください。

※プールカードに印がないとプールに入れません。

- ・年少組は確認の電話をします。
- ・年中組は1学期のみ確認の電話をします。
- ・年長組は確認の電話をしません。



## ○注意事項

- ①健康観察を十分に行い、体調の悪い日はプール活動や水遊びに参加しないようにしましょう。
- ②手足の爪は短く切りましょう。
- ③耳あかをとり、清潔にしておきましょう。
- ④髪の毛の長い人などは水泳帽をかぶりやすいように髪の毛を結びましょう。
- ⑤アタマジラミが発症した場合は、駆除が確認されるまでプール活動の参加はご遠慮ください。
- ⑥水イボ、とびひ は医師にご相談ください。
- ⑦トイレトレーニングが終了していない場合は、水遊び活動やプール活動に参加できない場合があります。

### ○プールかつどう、みずあそび のやくそく

- ・かならず、すいえいようのぼうしをかぶり、ゴーグルをつけましょう。
- ・かみのけをぼうしのなかに、すべておさめてかつどうします。
- ・はじまるまえにトイレにいきましょう。
- ・プールのなかにタンやツバをはいたり、おしっこをしたりしないようにしましょう。
- ・せんせいのはなしをよくきき、あんぜんにきをつけましょう。
- ・たいちょうがわるくなったら、すぐにせんせいにつたえましょう。
- ・プールのまわりは、ぜったいにはしらないようにしましょう。

プール活動・水遊びは天候、気温、水温により中止や変更の場合もあります。※実施予定は幼稚部だよりでお知らせします。

## 転出時のプレゼント（記念品）配布の自粛についてお願い

本校では、転出園児・児童・生徒より、転出先の住所等が書かれたカードとともに鉛筆やペンなどをプレゼントとして渡されることがよくありました。しかし、このプレゼント配布に関して、いくつかの問題が出てきました。

その問題とは、次の点です。

- ・在校園児・児童・生徒が、転出生から必ずプレゼントをもらえるものという意識になっている。
- ・保護者が、子どもの持ち物を把握できにくくなっている。（特に幼稚部、小学部低学年）
- ・本来これまで一緒に過ごしてきた時間を振り返り、別れを惜しむべき時間が、単なる贈り物を渡す時間になってしまう。
- ・学校への不要物、高額なものを持ち込むことは、トラブルの原因となる。
- ・保護者の出費がかさむ。

そこで、転出園児・児童・生徒からのプレゼント配布を自粛していただきたいと思います。御理解と御協力をお願いいたします。

ただし、転出先の住所等が書かれたカードは、配布されて構いません。

## 兄、姉、友達の忘れものについて

授業・保育時間内の忘れ物の引き渡しは教育活動の妨げとなります。幼稚部園児が、兄、姉、友達の忘れもの預かり、渡すことのないよう、御理解と御協力をお願いいたします。

## 欠席時の連絡袋の受け渡しをお願い

欠席時の連絡袋の受け渡して、同じコンドミニアムや近くにお住まいの方で、連絡袋の受け渡しをお願いできるご家庭には、「れんらくぶくろのゆうびんやさん」カードにご記入の上、連絡袋に添付していただいております。

『れんらくぶくろのゆうびんやさん』カードに必要事項を記入していただき担任まで提出してください。

提出後、学校でラミネート加工し、返却いたします。返却後は、必ずお子さんの連絡袋に入れておいてください。

また、同じコンドミニアムや近くにお住まいの方にJSKLの園児・児童・生徒がいらっしゃらない場合等は、この限りではありません。

ご理解をいただき、ご協力をお願いいたします。